農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

新庄市長 山科 朝則

市町村名 (市町村コード)	新庄市 (205)	
地域名 (地域内農業集落名)	関屋地区 (関屋)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和7年2月13日 (第1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

本地区は、後継者のいない世帯の割合が高く、地区内で中核的に地域営農を担う者を確保する必要がある。また、持続可能な営農を実現させるためには、既存の枠組みにとらわれない方策を地区内で検討・実践する必要がある。

(2) 地域における農業の将来の在り方

本地区の今後の農地利用に関し、中核的に農業を担う者としては2つの経営体と集落営農組織である「関屋営農組合」であり、その経営体へ農地の集約を促進させて行く必要がある。また、将来的に地区の中核的担い手が耕作意向を示す農地面積より、作り手がいない面積が多く生じた場合、近隣地区である「山屋・大福田地区」との連携を図りながら適切な営農環境を維持していく。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	38 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	調整中 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	調整中 ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

今後の地域計画の話し合いの中で、農用地区域については確認整理していく予定である。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。